

令和 3 年 9 月 2 / 日

浜田市議会議長

川 柳 裕 司 様

議員名 牛 尾 昭

調査研究活動報告書

下記のとおり調査研究のため研修等を行ったので、その結果を報告します。

記

1. 期 間 令和 3 年 8 月 5 日 () : ~ :
2. 研修内容 効果的な予算・決算の審議手法を考える。
3. 研修先 (株) 地方議会総合研究所
4. 調査経費 15,200 円
(経費内訳 15,000 円、200 円)
参加料、手数料。
5. 調査研究活動の概要 別紙参照



研修先、(株) 地方議会総合研究所

目的、効果的な予算・決算の審議手法を考える

期間、令和3年7月21日、オンライン研修会

期間、令和3年8月5日に変更、オンライン繋がらず。

廣瀬和彦氏

1、最初に、(1) 予算の意義・目的 (2) 予算の種類 (3) 会計の区分 (4) 予算の内容 (5) 提出時期 (6) 予算に関する提出資料 (法211条・施行令144条) (7) 予算の議決状況について研修を受ける。

次に、2、予算の審議手法 (1) 提案権・議決権・修正権 (2) 予算にに対する再議 (3) 予算審議手法 (4) 予算の審議方法① (予算常任委員会) ② (予算特別委員会) * 予算・決算委員会での分科会設置状況、特別委員会の性質、議案不可分の原則 (議案一体の原則) * 分割負託事における修正、分割負託からの今後の方向性について学んだ。3、予算編成過程への関与、予算編成過程の公表や委員会と正副議長の取扱い、予算委員会の所管事務などを学んだ。4、予算に対する修正と限界① 予算修正案、予算修正動議② 修正の動議の提出時期、

③修正の動議と予算案の審議方法④予算の成立について学んだ。5、補正予算の修正留意点6、予算に対する修正以外の意思手法(組み換え動議・付帯決議等)①予算組換え動議、その要件と形式、予算組換えの動議と修正の動議の相違、②予算に対する付帯決議等、付帯決議可決後の処理③予算の執行留保7、予算における質疑の留意点8、決算の意義と役割・提出時期(1)意義(2)決算審議の一連の手続き9、決算不認定の留意点①決算の認定の考え方②不認定の場合の措置③不認定の場合の報告10、議会における事務事業評価、行政評価、成果指標における問題、地方公共団体におけるPDCA、事務事業評価導入に当たっての留意事項、議会による行政施策の評価、11、決算質疑における留意点、決算審査における着眼点歳入・歳出、決算概況などを、学んだ。

考察、廣瀬和彦氏の講義は、わかりやすく感じた。特に、通年会期における、専決処分のあり方や付帯決議のあり方は、非常に参考になった。当市議会から10人の参加があった事を報告する。未来、牛尾あきら。